

衛生管理者免許試験 公表問題

労働衛生（有害業務に係るもの以外）

- ① 温熱条件
- ② 視環境
- ③ 必要換気量
- ④ 快適職場
- ⑤ 労働安全衛生マネジメントシステム
- ⑥ 腰痛予防対策
- ⑦ 受動喫煙防止のガイドライン
- ⑧ 食中毒
- ⑨ 感染症
- ⑩ 情報機器作業
- ⑪ 労働衛生対策
- ⑫ 健康保持増進
- ⑬ メンタルヘルス対策
- ⑭ エイジフレンドリー
- ⑮ 健康診断の検査項目
- ⑯ 労働衛生管理統計
- ⑰ 脳血管障害・虚血性心疾患
- ⑱ 一次救命処置
- ⑲ 出血・止血法
- ⑳ 熱傷
- ㉑ 骨折

【令和7年10月】

【問40】 BMIに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) BMIは肥満や低体重（痩せ）の判定に用いられる指数で、この数値が大きいほど肥満の傾向があり、小さいほど痩せの傾向がある。
- (2) BMIによる肥満度の判定基準には、男性と女性とで同一の数値が用いられる。
- (3) BMIは、内臓脂肪の重量と直線的な比例関係にある。
- (4) BMIが22になる場合の体重は、標準体重といわれる。
- (5) BMIが18.5以上25未満の範囲となる場合の体重は、普通体重といわれる

▶▶解説◀◀

- (1) (2) (4) (5) 正しい。
- (3) 誤り： 腹囲は、内臓脂肪の面積と直線的な比例関係にある。

解答 (3)

【令和7年4月】

【問39】 身長175cm、体重80kg、腹囲88cmの人のBMIに最も近い値は次のうちどれか。

- (1) 21
- (2) 26
- (3) 29
- (4) 37
- (5) 40

▶▶解説◀◀

BMIを求める計算式は次のとおり。

$$\begin{aligned} \text{BMI} &= [\text{体重 (kg)}] \div [\text{身長 (m)}]^2 \\ &= 80 \div (1.75 \times 1.75) \\ &= 26.12 \dots \div 26 \end{aligned}$$

解答 (2)

【令和6年4月】

【問40】 BMIに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) BMIは肥満や低体重（痩せ）の判定に用いられる指数で、この数値が大きいほど肥満の傾向があり、小さいほど痩せの傾向がある。
- (2) BMIを算出するには、腹囲の値が必要である。
- (3) BMIを算出するには、体脂肪率の値が必要である。
- (4) BMIは、内臓脂肪の重量と直線的な比例関係にある。
- (5) BMIによる肥満度の判定基準には、男性の方が女性より大きな数値が用いられる。

▶▶解説◀◀

- (1) 正しい
- (2) (3) 誤り：BMIを算出するには、身長と体重の値が必要である。
- (4) 誤り：腹囲は、内臓脂肪の面積と直線的な比例関係にある。
- (5) 誤り：BMIによる肥満度の判定基準には、男性と女性で同じ数値が用いられる。

解答 (1)

【令和 5 年 10 月】

【問 3 4】 健康診断における検査項目に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) HDL コレステロールは、善玉コレステロールとも呼ばれ、低値であることは動脈硬化の危険因子となる。
- (2) γ -GTP は、正常な肝細胞に含まれている酵素で、肝細胞が障害を受けると血液中に流れ出し、特にアルコールの摂取で高値を示す特徴がある。
- (3) ヘモグロビン A1c は、血液 1 μ L 中に含まれるヘモグロビンの数を表す値であり、貧血の有無を調べるために利用される。
- (4) 尿素窒素 (BUN) は、腎臓から排泄される老廃物の一種で、腎臓の働きが低下すると尿中に排泄されず、血液中の値が高くなる。
- (5) 血清トリグリセライド (中性脂肪) は、食後に値が上昇する脂質で、内臓脂肪が蓄積している者において、空腹時にも高値が持続することは動脈硬化の危険因子となる。

▶▶解説◀◀

- (1) (2) (4) (5) 正しい。
- (3) **誤り**：ヘモグロビン A1c は、ヘモグロビンに糖が結合した糖化ヘモグロビンで、ヘモグロビン全体に対する割合 (%) で表される。食事から採血までの時間の影響を受けにくく、過去 2～3 か月の平均的な血糖値を反映する。

解答 (3)

【令和 5 年 10 月】

【問 4 0】 身長 175cm、体重 80kg、腹囲 88cm の人の BMI に最も近い値は、次のうちどれか。

- (1) 21
- (2) 26
- (3) 29
- (4) 37
- (5) 40

▶▶解説◀◀

$$\begin{aligned} \text{BMI} &= [\text{体重 (kg)}] / [(\text{身長 (m)})]^2 \\ &= 80 / 1.75 \times 1.75 \\ &= 26.1 \dots \end{aligned}$$

解答 (2)

【令和4年10月】

【問38】 メタボリックシンドロームの診断基準に関する次の文中の□内に入れるAからCの語句の組合せとして、正しいものは（1）～（5）のうちどれか。

「日本では、内臓脂肪の蓄積があり、かつ、血中脂質（中性脂肪、HDLコレステロール）、□A□、□B□の三つのうち□C□が基準値から外れている場合にメタボリックシンドロームと診断される。」

A	B	C
(1) 血圧	空腹時血糖	いずれか一つ
(2) 血圧	空腹時血糖	二つ以上
(3) γ -GTP	空腹時血糖	二つ以上
(4) γ -GTP	尿蛋白	いずれか一つ
(5) γ -GTP	尿蛋白	二つ以上

▶▶解説◀◀

「日本では、内臓脂肪の蓄積があり、かつ、血中脂質（中性脂肪、HDLコレステロール）、[A：血圧]、[B：空腹時血糖]の三つのうち[C：二つ以上]が基準値から外れている場合にメタボリックシンドロームと診断される。」日本人のメタボリックシンドローム診断基準（日本内科学会等、2005年）

解答 （2）

【令和4年4月】

【問38】 メタボリックシンドローム診断基準に関する次の文中の□内に入れるAからDの語句又は数値の組合せとして、正しいものは(1)～(5)のうちどれか

「日本人のメタボリックシンドローム診断基準で、腹部肥満（□A□脂肪の蓄積）とされるのは、腹囲が男性では□B□cm以上、女性では□C□cm以上の場合であり、この基準は、男女とも□A□脂肪面積が□D□cm²以上に相当する。」

	A	B	C	D
(1) 内臓		85	90	100
(2) 内臓		85	90	200
(3) 内臓		90	85	100
(4) 皮下		90	85	200
(5) 皮下	100	90	200	

▶▶解説◀◀

「日本人のメタボリックシンドローム診断基準で、腹部肥満（(A:内臓)脂肪の蓄積）とされるのは、腹囲が男性では(B:85)cm以上、女性では(C:90)cm以上の場合であり、この基準は、男女とも(A:内臓)脂肪面積が(D:100)cm²以上に相当する。」

解答 (1)

【令和2年10月】

【問35】 メタボリックシンドローム診断基準に関する次の文中の□内に入れるAからCの語句又は数値の組合せとして、正しいものは(1)～(5)のうちどれか。

「日本人のメタボリックシンドローム診断基準で、腹部肥満（□A□脂肪の蓄積）とされるのは、腹囲が男性では□B□cm以上、女性では□C□cm以上の場合である。」

	A	B	C
(1) 内臓	85	90	90
(2) 内臓	90	85	85
(3) 皮下	85	90	90
(4) 皮下	90	85	85
(5) 体	95	90	90

▶▶解説◀◀

腹囲は、内臓脂肪を推定する簡便な指標であり、日本人男性では85cm以上、女性では90cm以上のときに、内臓脂肪の断面積が100 cm²に相当すると考えられている。

解答 (1)

【令和2年4月】

【問38】 メタボリックシンドローム診断基準に関する次の文中の□内に入れるAからCの語句又は数値の組合せとして、正しいものは(1)～(5)のうちどれか。

「日本人のメタボリックシンドローム診断基準で、腹部肥満（□A□脂肪の蓄積）とされるのは、腹囲が男性では□B□cm以上、女性では□C□cm以上の場合である。」

	A	B	C
(1) 内臓	85	90	90
(2) 内臓	90	85	85
(3) 皮下	85	90	90
(4) 皮下	90	85	85
(5) 体	95	90	90

▶▶解説◀◀

日本人のメタボリックシンドローム診断基準では、腹腔内に溜まる内臓脂肪の量を推定する指標として腹囲を測定する。日本人では、臍の高さで測定した腹囲が、男性85cm、女性90cmのときに、CTスキャン検査で測定した内臓脂肪の断面積が100 cm²に相当すると考えられている。

解答 (1)

【平成 30 年 10 月】

【問 40】 メタボリックシンドローム診断基準に関する次の文中の□内に入れる A から C の語句又は数値の組合せとして、正しいものは (1) ～ (5) のうちどれか。

「日本人のメタボリックシンドローム診断基準で、腹部肥満（□ A □ 脂肪の蓄積）とされるのは、腹囲が男性では□ B □ cm 以上、女性では□ C □ cm 以上の場合である。」

	A	B	C
(1) 内臓		85	90
(2) 内臓		90	85
(3) 皮下		85	90
(4) 皮下		90	85
(5) 体		95	90

▶▶解説◀◀

腹囲は、**内臓脂肪**を推定する簡便な指標であり、日本人男性では **85cm** 以上、女性では **90cm** 以上のときに、内臓脂肪の断面積が 100 cm^2 に相当すると考えられている。

解答 (1)